

国保みやざき

vol.10



えびの高原屋外アイススケート場（えびの市）

CONTENTS

01 クローズアップ

- 新型コロナワクチンの追加接種への対応について
- 風しんに関する追加的対策事業の期間延長について

02 NEWS & TOPICS

- 理事会・通常総会に向けて上程議案を説明
令和3年度第3回国保主管課長会議
- 九州各都市との連携
九州都市国保研究協議会 運営委員会

03 情報ひろば

04 国保連行事予定（2月～3月）



宮崎県国民健康保険
イメージキャラクター
「オレンジくん」

クローズアップ

新型コロナウイルスの追加接種への対応について

令和3年12月から実施されている新型コロナウイルスの追加接種について、厚生労働省からの要請により、引き続き本会にて住所地外接種に関する請求支払業務を受託することとなりました。

あわせて、時間外・休日加算を含めた接種費用の請求方法等の効率化を図る観点から、従来の予診票の様式を見直し、時間外・休日加算と接種費用を一体的に請求することとされています。(※)

請求方法については、本会ホームページ内の「新型コロナウイルス接種」のページ及び請求支払業務に関するQ&Aをご参照ください。

※従前は、時間外・休日加算は医療機関の所在地市町村に直接請求

参考URL

- ・ <https://www.kokuhoren-miyazaki.or.jp/medical/post.html>
(本会HP「新型コロナウイルス接種」ページ)



お問い合わせ先 審査第1課 審査管理係
TEL 0985-25-5504 / FAX 0985-25-5642
E-mail: sskanri@kokuhoren-miyazaki.or.jp

風しんに関する追加的対策事業の期間延長について

令和3年12月17日に開催された厚生科学審議会感染症部会において、令和6年度までの3年間事業延長が決定されたことを受け、厚生労働省からの協力依頼により、本会での請求支払業務について、令和4年度も引き続き実施することとなりました。

本事業は、特に抗体保有率が低い世代の男性を対象(※)に、抗体検査を実施し必要に応じて予防接種を受けることで、先天性風しん症候群の発生をなくすとともに風しんの排除を達成することを目的としており、対象世代の男性の抗体保有率を90%に引き上げる目標が設定されております。

本会としても、引き続き、適正な事業運営に努めてまいります。

※昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性が風しん追加的対策事業の対象となります。

風しんの追加的対策事業の願いはP3を参照してください。



お問い合わせ先 審査第1課 審査管理係
TEL 0985-25-5504 / FAX 0985-25-5642
E-mail: sskanri@kokuhoren-miyazaki.or.jp

クローズアップ

理事会・通常総会に向けて 上程議案を説明

●令和3年度第3回国保主管課長会議

1月25日(火)、令和3年度第3回国保主管課長会議を、県・市町村・国保組合の国保主管課長29人の出席(後期高齢者医療広域連合オブザーバー1人)のもと、Web会議形式で開催しました。

本会議は、2月25日(金)に開催する本会の「理事会・通常総会」に上程する議案について、国保主管課長に対して事前に説明することを目的としており、専決報告事項2件、議決事項7件について説明を行いました。

【専決報告事項】

- ①令和3年度各会計歳入歳出補正予算
- ②診療報酬差押債権取立請求事件の判決に係る本会の対応について

【議決事項】

- ①令和3年度資産の積立(案)
- ②規則の廃止・一部改正(案)
- ③令和4年度事業計画(案)
- ④令和4年度各会計歳入歳出予算(案)
- ⑤令和4年度各会計収支予算書(案)
- ⑥令和4年度資産の積立・積立資産の処分(案)
- ⑦令和4年度積立資産の管理運用(案)

その他、議案の説明とは別に、国保総合システムの次期更改について本会の対応状況等の情報提供を行いました。



会議の様子

お問い合わせ先 総務企画課 総務財政係
TEL 0985-25-5059 / FAX 0985-83-3359
E-mail: soumu@kokuhoren-miyazaki.or.jp

九州各都市との連携

●九州都市国保研究協議会 運営委員会

1月14日(金)、国保連合会九州地方協議会及び大分県国保連合会の主管のもと、九州都市国保研究協議会(※)の具体的な運営等について協議するため、運営委員会がWeb会議形式で開催され、本県運営委員である宮崎市国保年金課長の長友道明氏及び本会事務局長の徳留義章が出席しました。

運営委員会では、「令和4年度協議会の運営」、「令和4年度協議会予算(案)」及び「運営委員(各市)質問事項」等についての協議が行われ、活発な議論が展開されました。

本委員会において、令和4年5月の協議会の開催は、新型コロナウイルス感染防止のため、書面開催で行われることが決定しました。

令和5年度は、本県が本協議会の開催県となっており、本会としても、県内九市と連携し、自県開催の成功に向け取り組んで参ります。

※国民健康保険等の制度及び運営等に関し、専門的な調査・研究並びに情報交換を目的に設置され、九州各県持ち回りで、例年5月に開催されている。



委員会の様子



お問い合わせ先 総務企画課 企画調査係
TEL 0985-25-5321 / FAX 0985-83-3359
E-mail: kikaku@kokuhoren-miyazaki.or.jp

昭和 37 年 4 月 2 日から昭和 54 年 4 月 1 日生まれの男性の皆様へ！ 風しんの追加的対策へのご協力をお願いします

●これから生まれてくる子どもを守るために！

妊娠中の女性が風しんに罹った場合、おなかの中の子どもの下に示す症状や障害など（先天性風しん症候群）が見られることがあります。

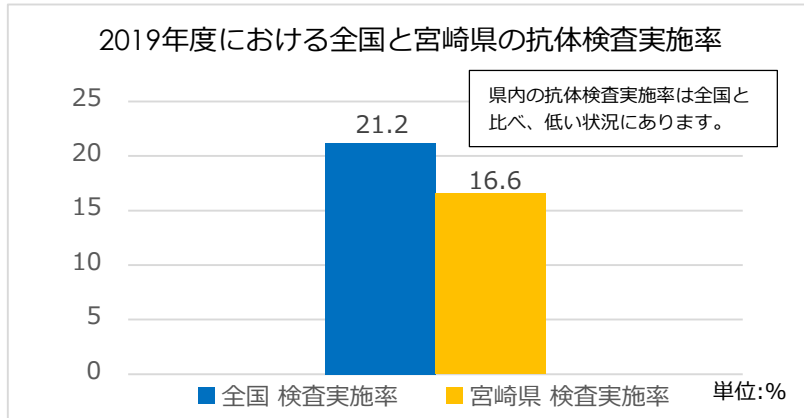


出典 政府広報オンライン HP

皆で風しんを予防することが子どもを守ることにつながります。
パートナーとのお子さんや地域や職場内での予防のためにご協力をお願いします。



●全国と宮崎県の風しんの追加的対策（抗体検査）実施状況



健康診断を受ける医療機関や健診機関で、普段の診断項目と一緒に風しん抗体検査を受ける方もいらっしゃいます。
健康診断をこれから受ける方は、ぜひ風しん抗体検査もお考えください。

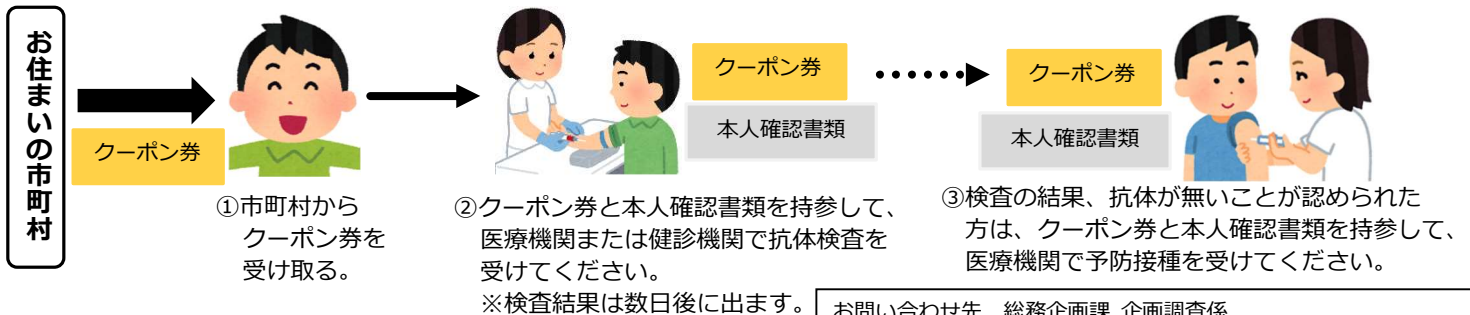


風しんの追加的対策とは

2018年に風しん患者として届け出された患者のうち男性が約8割を占め、中でも30代から50代の男性に多いことが指摘された。この原因として、昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性は、定期接種の機会が1度もなく、抗体保有率が低い（免疫が弱い）方が多いことや感染しやすい職場環境に置かれている方が多いなどが考えられる。

そのため、昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性に対し、抗体検査、予防接種を実施するもの。

●風しんの追加的対策の受診方法



お問い合わせ先 総務企画課 企画調査係

TEL 0985-25-5321 / FAX 0985-83-3359

E-mail: kikaku@kokuhoren-miyazaki.or.jp

こくほ随想 情報開示とリテラシー

上智大学総合人間科学部教授 一般社団法人未来研究所臥龍代表理事
香取照幸

都道府県国保連は審査支払をはじめ様々な介護保険関連業務も担っている。市町村にとって介護保険は国民健康保険と並ぶ重要な保険者業務であるし、事業規模（特別会計の規模）も極めて大きい。さらに言えば、介護保険は国民健康保険の制度設計を参考に設計されているので、市町村にとってはある意味兄弟のような制度でもある。

現在の介護保険のキーワードは「地域包括ケア」である。地域包括ケアは今や高齢者ケアを超えて地域福祉・地域共生を基礎づける重要な概念にもなっているので、医療と介護、介護と福祉は「地域包括ケア」を軸につながり合っている。

さて、介護保険には、国民健康保険にはない面白い仕組みがある。「介護サービス情報公表制度」。この業務を担っている都道府県国保連もあるのでご存じの向きもあるだろう。

この制度は、措置から契約へという大きな制度転換をした介護保険が、行政が措置による介入をせず、利用者が契約に基づく対等な関係の中で自ら事業者・サービスを選び取っていくこと、「利用者の選択（自己決定）」を機能させることによって、市場の機能を通じ、より利用者の支持を得た事業者が選択され、悪徳な事業者が排除されるメカニズムを働かせるためにつくられた制度である。

医療の世界にはこのような仕組みはつくられていない。医療機関が表示できる情報は医療法（広告規制）で抑制的に規制されていて、情報の適切な開示を通じて利用者のリテラシーを強化し、医療機関を見る眼を育てる、といった思考回路は見られない。

発足当時、この制度は「情報開示の標準化」と称されていた。利用者がどのサービス事業者を選択するかは自由、つまり自己責任であることを大前提に、選択にあたって必要かつ客観的な事業者情報を比較可能な形で開示する、というのがこの制度の趣旨である。

従ってこの制度は「第三者評価」ではない。実施主体である都道府県は個々の事業者の評価は行わない。というか、すべきではない。評価を行うのはあくまで利用者自身であり、そのための条件整備として情報を標準的（＝比較可能な形）で開示させるのが仕事である。

換言すれば、介護サービス事業所のポテンシャルを可視化し、利用者のリテラシーを高めるための客観情報をいかに選別して公表する（させる）かが制度のキモということになる。畢竟、サービス内容のチェック（評価）は、利用者、家族、現場職員（労働環境）が、公表情報と自らの体験に基づき行うべきものであり、またそうでしかあり得ないものだからである。

となると、「開示すべき情報」は、サービスの内容・質に直接関わる情報が中心になる。法令遵守に関わる情報はもちろんのこと、昼間・夜間の職員配置、専門職の数、職員の勤務年数、研修の実施、オンコール体制、他機関との連携・利用者の人数、要介護度、利用料金…そして何よりも、その開示情報が客観的に正しいかどうかを定期的に検証する仕組みが不可欠になる。まさにこの点がかつてのWAM-NETのような「総合情報サイト」との大きな違いである。

情報公表制度の運用は、それなりに難しい。保険者にしてみれば、制度所管者（事業所の指定権者）としてサービスの適切な提供について責任を負っている。

都道府県や市町村に対する「苦情処理」や「介護保険運営協議会等への申し立て（一種のオンブズマン制度）」など、指導監査と連動した事業所管理の仕組みもある。情報公表制度は、使いようによっては極めて権力的・措置的な事業者管理の手段にもなり得るからだ。

今なお試行錯誤が続くこの制度だが、大事なことは、制度が自律的に動くこと、利用者自身が良いサービスを評価し、選び取ることができるプラットフォームをつくること。それがこの制度の目標だ。

（記事提供 社会保険出版社）

【プロフィール】

香取 照幸

（かとり てるゆき）



出身地 東京都

生年月日 1956年10月3日

上智大学総合人間科学部教授

一般社団法人未来研究所臥龍代表理事

【学歴】

1980年3月 東京大学法学部卒

【職歴】

1980年4月 厚生省入省

1980年5月 厚生省保険局国民健康保険課

1983年2月 在フランスOECD(経済協力開発機構)事務局研究員(医療プロジェクト担当)

1990年4月 埼玉県生活福祉部老人福祉課長

1992年4月 厚生省保険局国民健康保険課課長補佐

1996年7月 厚生省高齢者介護対策本部事務局次長

1998年4月 厚生省大臣官房組織再編準備室次長

2001年1月 内閣府参事官(経済財政諮問会議事務局)

2001年5月 内閣官房内閣参事官(総理大臣官邸)

2008年2月 内閣官房内閣参事官併任(社会保障国民会議事務局)

2010年7月 厚生労働省政策統括官(社会保障担当)

2010年11月 内閣官房内閣審議官併任(社会保障・税一体改革担当)

2012年9月 厚生労働省年金局長

2015年10月 厚生労働省雇用均等・児童家庭局長

2016年6月 退官

2017年3月 在アゼルバイジャン共和国駐箚日本国特命全権大使

2020年4月 上智大学総合人間科学部教授

2020年8月 一般社団法人未来研究所臥龍代表理事

【公職】

日本年金学会会員、日本医師会 医療政策会議委員、日本地域包括ケア学会評議員など

【著書】

「介護保険制度史」（共著）「教養としての社会保障」

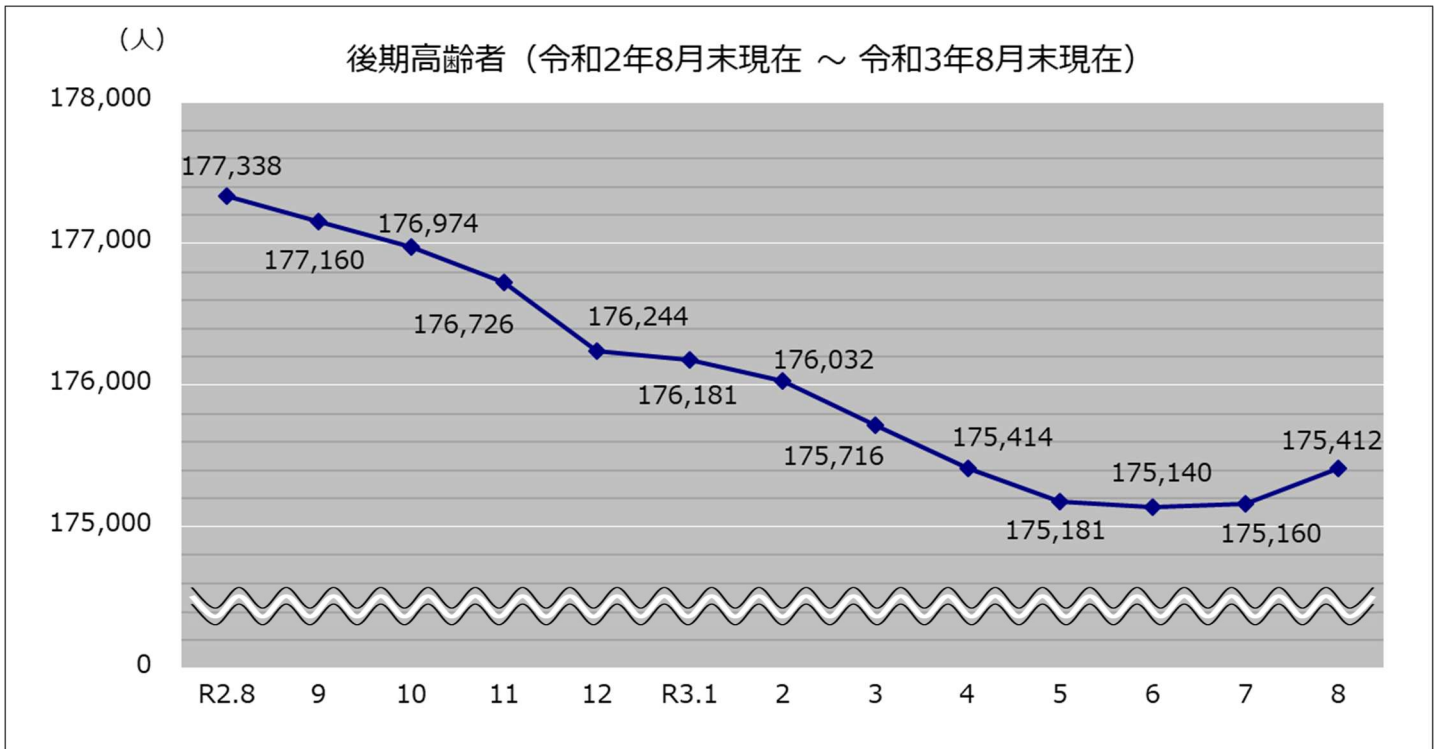
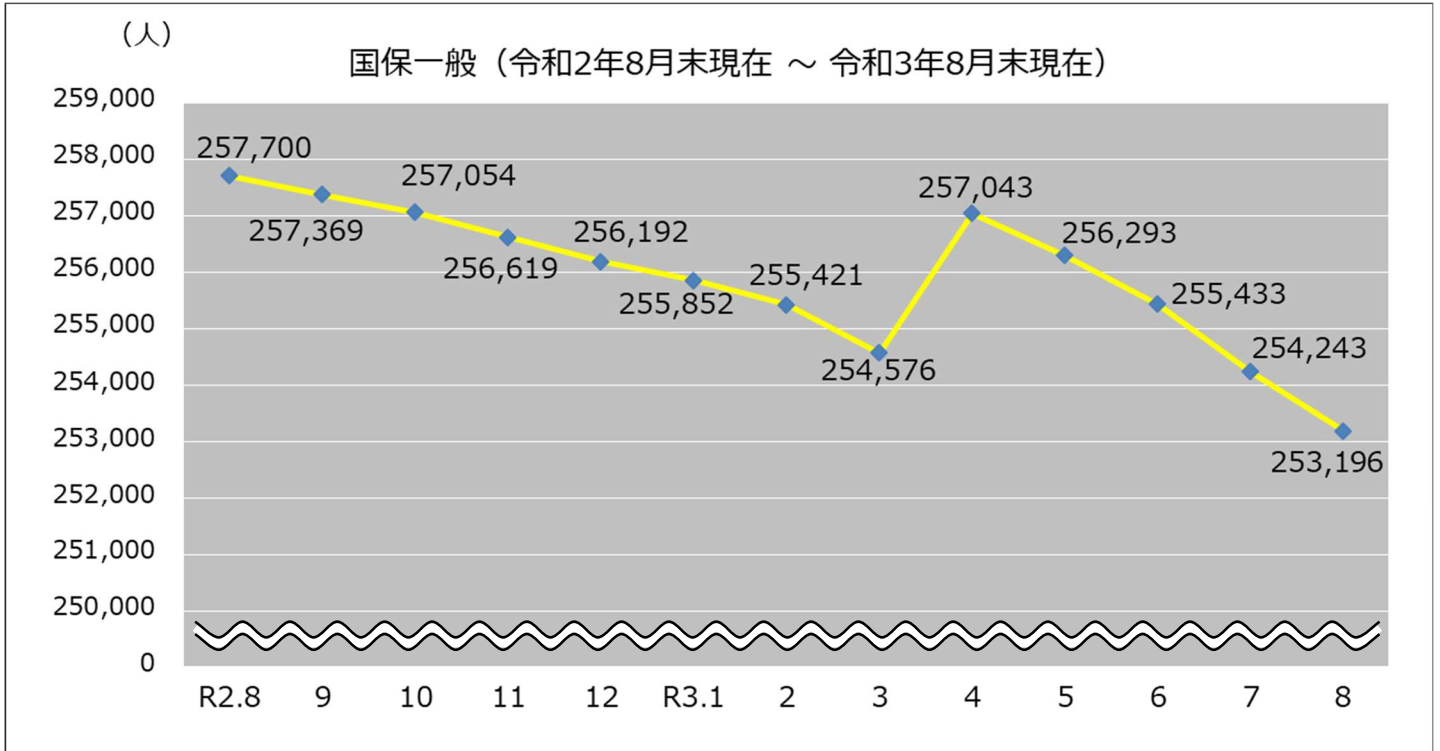
「民主主義のための社会保障」（いずれも東洋経済新報社）

データコーナー

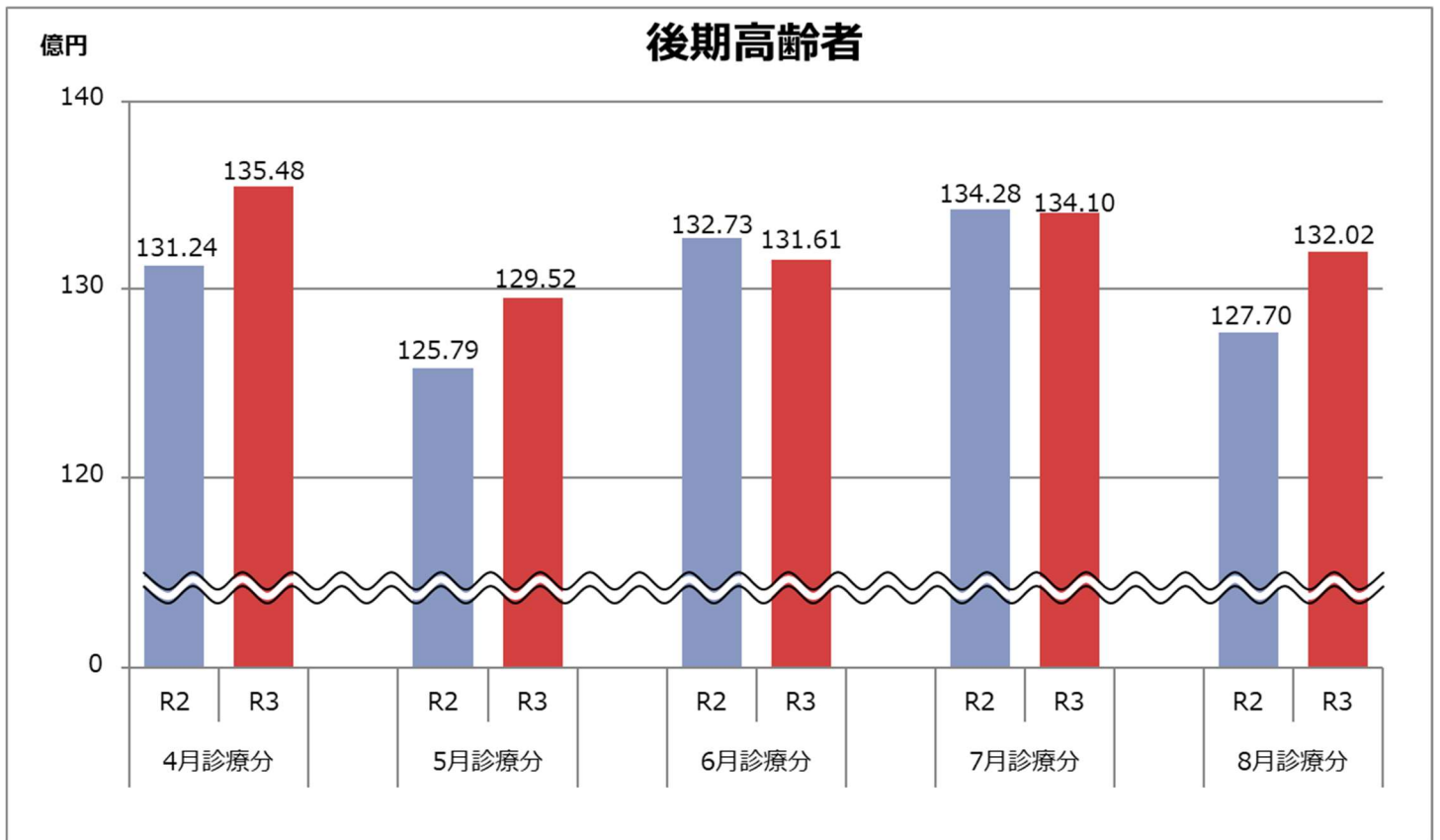
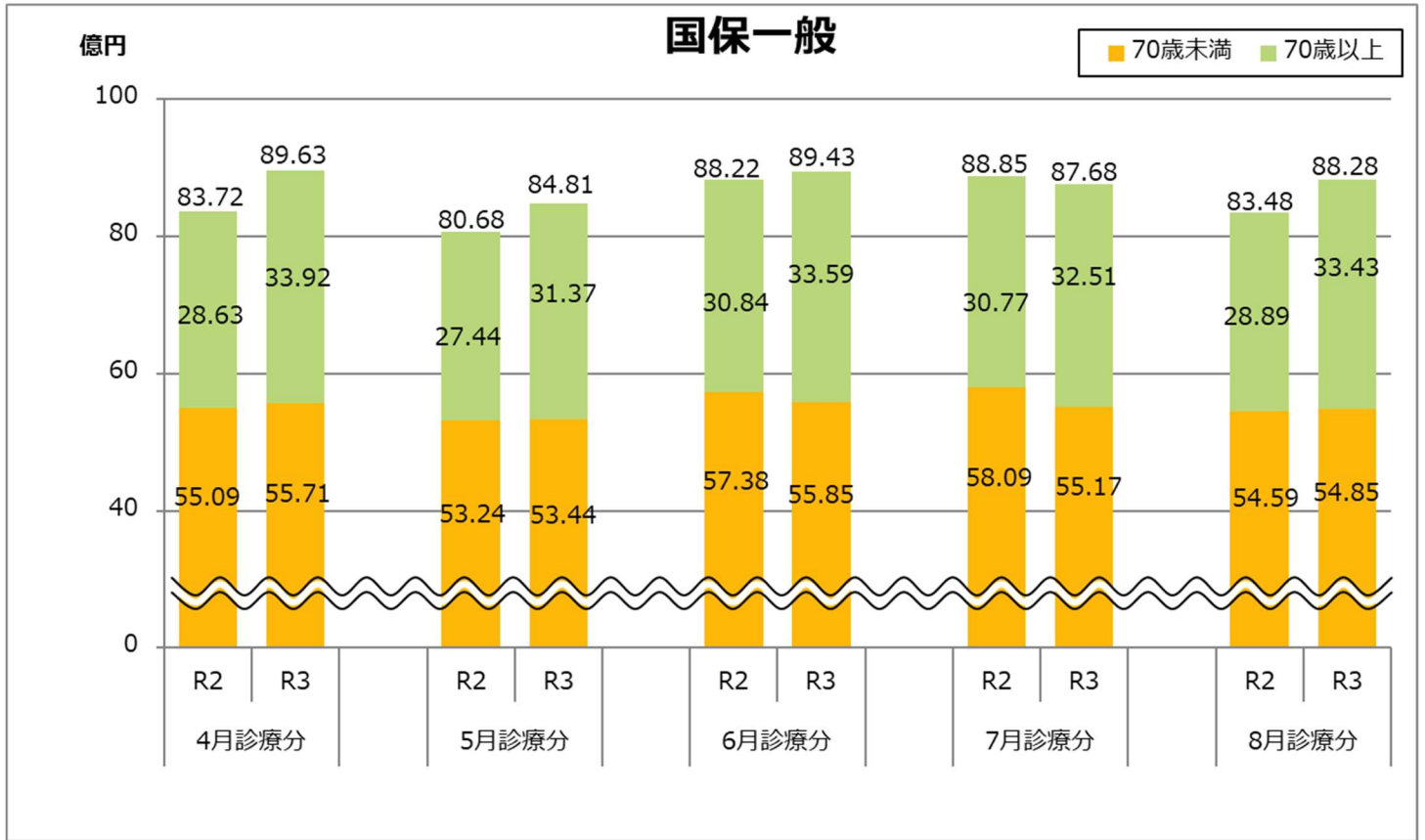
医療費データ

(注) 数値は、市町村月報集計（速報値）および宮崎県後期高齢者医療広域連合からの提供

●被保険者の推移



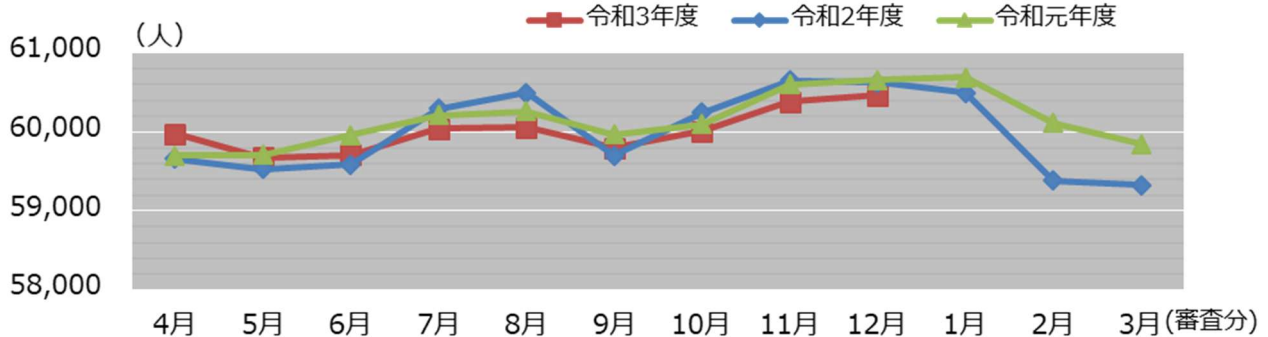
● 月別医療費



情報ひろば

介護保険だより

● 年度別・月別受給者推移



介護保険データ (令和3年4月審査分～令和3年12月審査分)

保険者名	確定件数状況			介護給付費 (総合事業を含む)			
	R2.4月～R2.12月	R3.4月～R3.12月	前年同月比	R2.4月～R2.12月	R3.4月～R3.12月	前年同月比	
	確定件数合計	確定件数合計	(%)	給付費合計(円)	給付費合計(円)	(%)	順位
宮崎市	385,797	397,102	102.9	24,122,653,879	24,614,140,512	102.0	10
都城市	197,109	197,756	100.3	12,265,335,177	12,273,569,468	100.1	18
延岡市	147,004	149,755	101.9	9,725,192,698	9,690,520,488	99.6	19
日南市	63,531	64,243	101.1	4,516,166,784	4,546,943,863	100.7	14
小林市	55,293	53,694	97.1	4,043,091,707	3,966,071,300	98.1	25
日向市	48,373	47,709	98.6	3,655,763,207	3,635,903,860	99.5	20
串間市	19,891	20,013	100.6	1,679,120,892	1,696,507,471	101.0	12
西都市	33,370	33,419	100.1	2,651,736,399	2,656,682,422	100.2	16
えびの市	28,374	28,282	99.7	2,196,527,833	2,201,450,026	100.2	16
三股町	22,118	22,774	103.0	1,508,802,661	1,486,371,624	98.5	24
高原町	10,854	10,993	101.3	860,931,806	880,442,709	102.3	8
国富町	23,459	23,100	98.5	1,647,373,998	1,632,073,897	99.1	21
綾町	7,598	7,404	97.4	589,673,216	603,964,701	102.4	7
高鍋町	16,267	16,934	104.1	1,209,600,867	1,236,662,454	102.2	9
新富町	11,989	12,419	103.6	994,743,345	1,038,735,588	104.4	3
西米良村	1,047	1,136	108.5	112,997,512	118,789,777	105.1	2
木城町	5,884	5,454	92.7	453,902,512	456,658,669	100.6	15
川南町	13,818	13,489	97.6	1,115,818,546	1,105,998,456	99.1	21
都農町	8,979	9,038	100.7	683,060,581	709,359,226	103.9	5
門川町	17,734	17,722	99.9	1,096,775,246	1,107,858,449	101.0	12
諸塚村	2,003	1,955	97.6	152,587,524	176,397,167	115.6	1
椎葉村	3,597	3,420	95.1	278,997,851	273,222,123	97.9	26
高千穂町	12,784	12,929	101.1	962,833,040	1,000,933,651	104.0	4
日之影町	4,565	4,591	100.6	473,796,955	480,535,432	101.4	11
五ヶ瀬町	3,813	3,542	92.9	295,466,008	305,614,522	103.4	6
美郷町	8,471	8,307	98.1	681,731,715	672,258,957	98.6	23
市町村計	1,153,722	1,167,180	101.2	77,974,681,959	78,567,666,812	100.8	

- * 確定件数・給付費は国保連合会審査支払データによる。
- * 給付費合計…介護給付費、特定入所者介護サービス費、高額介護サービス費および総合事業費の合計。
- * 前年度伸び率は、令和2年度を100とした場合の%の表示。

お問い合わせ先 情報・介護課 介護福祉係
 TEL 0985-35-5111 / FAX 0985-25-0260
 E-mail: kaigo@kokuhoren-miyazaki.or.jp

情報ひろば

国保連行事予定（2月～3月）

●2月

日	曜	行事	場所
10	木	レセプト受付日	国保連 本館 1 階ライブラリー室、東別館 1 階受付窓口
17	木	柔整審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
18	金	国保審査小委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
		国保審査委員会（～22 日）	国保連 本館 4 階大会議室
22	火	国保合同審査委員会	国保連 本館 4 階大会議室
		介護給付費審査委員会	国保連 東別館 1 階会議室
24	木	あはき審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
25	金	通常総会・理事会	国保連 本館 4 階大会議室

●3月

日	曜	行事	場所
10	木	レセプト受付日	国保連 本館 1 階ライブラリー室、東別館 1 階受付窓口
17	木	柔整審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
18	金	国保審査小委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
		国保審査委員会（～22 日）	国保連 本館 4 階大会議室
23	水	国保合同審査委員会	国保連 本館 4 階大会議室
		介護給付費審査委員会	国保連 東別館 1 階会議室
24	木	あはき審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室

イベント用機材等の貸し出し

市町村の皆さまが実施する健康まつりやイベントなどで活用できます。

詳しくは、本会ホームページをご覧ください。

貸し出し品一覧

- オレンジタイム DVD
- オレンジくん着ぐるみ
- 体組成計
- もの忘れ相談プログラム
- ライフコーダEX（生活習慣記録機）
- チェッカーくん（足指力測定器）
- マイクロCOモニター（呼吸ガス分析装置）
- 健康パネル
- のぼり
- はっぴ
- テーブルクロス
- ロールアップバナー

皆さんのまちへ、
ボクを呼んでください！



宮崎県国民健康保険イメージキャラクター
「オレンジくん」

**Orange
Smile**
オレンジスマイル

ささえる。
つながる。

国保みやざき vol.10

宮崎県国民健康保険団体連合会

〒880-8581 宮崎市下原町 231-1

TEL 0985-25-5321 / FAX 0985-83-3359

https : //www.kokuhoren-miyazaki.or.jp

